

指定課題リスト（2013年10月3日公開版）

No.	具体的な課題の例	該当自治体例	必要となりそうなデータ例
人口問題： 少子高齢化や人口過密といった人口問題を身近に考えられる仕組みの実現			
1	少子高齢化に対して、公共建物、社会資本の配置などの計画を行政と住民が共に考えていける仕組みを作りたい	東京都八王子市	・公共施設 ・人口分布 ・都市計画資料
2	近隣市町村への若い人の流出を食い止めたい	茨城県桜川市	・人口と世帯数の推移
3	人口構成の地域的バランスの差を縮小化するために人口の流動を促したい	東京都町田市	・人口分布
4	街の変化の様子を正しく把握したい	東京都豊島区	・人口動態
5	人口の構造の変化や減少などを我がこととして考えにくく、自分の将来の暮らしぶりを想像する際に想起できないため、人口問題に対して個人レベルでのアクションを取ることが困難である状況を解消したい	—	・コーホート別人口動態 ・各地の行政の財政状況
まちづくり： 地域活性化に向けたデータの活用			
6	街と地域企業のコラボレーションによる地域活性化を実現したい	東京都豊島区	・地域の企業情報
7	地域活性化に繋がる空き地の活用をしたい	東京都八王子市	・空き地位置
8	産業基盤の空洞化に対応したい	東京都日野市	・地域企業情報
9	団地の老朽化に対応したい	東京都町田市	・公共住宅位置 ・公共住宅居住者
10	買い物難民を解消したい	東京都町田市、 東京都八王子市	・商業施設位置 ・人口分布
11	中心市街地の衰退、空洞化に対応したい	茨城県水戸市、 東京都八王子市	・地域の店舗情報 ・人口分布
12	商店街を活性化したい	茨城県水戸市	・地域の店舗情報
13	情報弱者や高齢者の孤独死を防ぎたい	東京都八王子市	・高齢者情報
14	休日にも出かけない人の行動を踏まえて現在のライフスタイルに合わせた地域活性化をしたい	—	・人の移動データ(GPS携帯) ・地域の店舗情報 ・建物の状況(建築年、老朽度 等)
インフラ： 安全性に関する情報の可視化			
15	社会インフラの安全性に関する情報が分かりやすい表現で示されたものを見たい	神奈川県藤沢市	・点検データ ・施設台帳
防犯： 効果的な防犯対策に資する仕組みの実現			
16	子供の見守りなどの防犯パトロールの効果の向上を図りたい	茨城県水戸市	・犯罪発生情報
17	各機関、組織に点在している防犯情報を一元化して見られるようにしたい	埼玉県浦安市	・犯罪発生情報
18	治安を改善して犯罪を抑止したい	東京都八王子市	・犯罪発生情報 ・照明、通報設備位置
19	防犯情報の入力や防犯マッピングイベントを継続的に実施したい	—	・犯罪発生情報
防災： 災害時の効果的な情報提供の仕組みの実現			
20	災害発生時の児童の安否確認ができるようにしたい	東京都八王子市	・学校施設 ・通学路
21	災害発生時間帯によっては対応できる大人が少ないと懸念されることから、人員の不足を地域の繋がりで解消する仕組みがほしい	東京都八王子市	・居住者情報
22	長年住んでいる人の伝承すべき知識を若者や新しい住民に伝えたい	埼玉県伊奈町	・危険箇所
23	PCなどを持っていない独居老人などの避難誘導を円滑に実施したい	埼玉県伊奈町	・避難所 ・要援護者情報
24	事前の情報整備や情報(要援護者情報、備蓄品の内容および場所など)の周知をしたい	—	・備蓄物資 ・要援護者情報
25	津波等の災害時に観光客(外国人を含む)が避難場所まで行動するための情報提供をしたい	—	・避難所
26	発災直後の安否確認や住民同士の避難支援(共助)をサポートしたい	—	・住民情報(住所、家族構成) ・自治会組織状況
27	災害時に道路の被害状況と復旧(開通)時期に関する迅速な情報提供ができるよう、市町村、県、国それぞれが所管する道路の状況を一元化して見られるようにしたい	—	・道路(交差点名等)
28	復旧期における生活情報(衛生施設、医療機関など)の収集と提供を可能としたい	—	・医療施設
交通： 交通に関する危険の低減と公共交通の活性化の実現			
29	高齢化により自動車が利用できない住民が増える状況下で、路線バス等の公共交通を維持、発展できるよう利用を活性化したい	茨城県	・バス路線 ・公共交通利用状況
30	交通事故多発箇所を解消したい	神奈川県藤沢市	・交通事故
31	狭い道路を歩行者や自転車が通行することに関する不安を解消したい	東京都八王子市	・交通事故
32	路線バスの乗客の需要とバスの供給バランスを取るとともに、天候(雨)や鉄道の人身事故の影響による急激な利用者増への対応を可能としたい	—	・バス路線 ・公共交通利用状況
農業： 都市部における農業の活性化の実現			
33	各農家の売りたいニーズに対して市場を提供する仕組みがないため、うまくニーズをくみ取る仕組みを作りたい	茨城県	・生産者 ・物流ネットワーク ・消費地の人口分布
34	住宅地における共有農地の活用により地域のコミュニティを創生したい	—	・市民農園
35	市場に近い、生産過程の可視化がしやすいなど都市近郊の利点を生かした農業を創生したい	—	・農地 ・消費地の人口分布
36	縮退する郊外の農地を再生したい	—	・農地
教育： デジタルツールおよびデータの教育における活用			
37	学校からの家庭や地域への情報提供を地域内で同一の水準で実施できるようにしたい	東京都八王子市	・学校からのお知らせ
38	社会、理科などを主な対象としたデジタル教育に関するノウハウ共有も可能なデジタル教材を作り、デジタル教材の不足を補う仕組みを作りたい	—	・ウィキペディアなどのオープンライセンス物 ・学習に使える様々な情報
39	地域の人材を活かした教育、通学中の安全確保など学校と地域の関係性を強化したい	—	・住民が蓄積する街の情報 ・通学路
40	学校を選ぶ判断材料となるような情報を入手できる仕組みがほしい	—	・地域の防犯情報 ・学区
41	教員のモチベーション向上、レベルアップのため教員の取組んでいる内容を可視化したい	—	・指導要領 ・授業内容
42	児童の通学実態を可視化して学区区再編や通学路検討を可能としたい	—	・通学路 ・人口分布
観光： 地域の振興に繋がる効果的な観光情報の発信			
43	観光面で力を入れているイベントを外部のひとに知ってもらいたい	茨城県桜川市	・観光イベント情報
44	富士山などの強力な観光資源を共通キーワードに地域全体(複数の自治体)で観光を盛り上げたい	静岡県、 千葉県千葉市	・観光情報
45	地域の観光資源の掘り起こしと情報発信をしたい	茨城県水戸市	・観光情報
46	日本の伝統文化の職人や地域住民との交流など外国人向けに観光情報を提供したい	—	・観光情報 ・旅行者の滞在先